

別邸仙寿庵

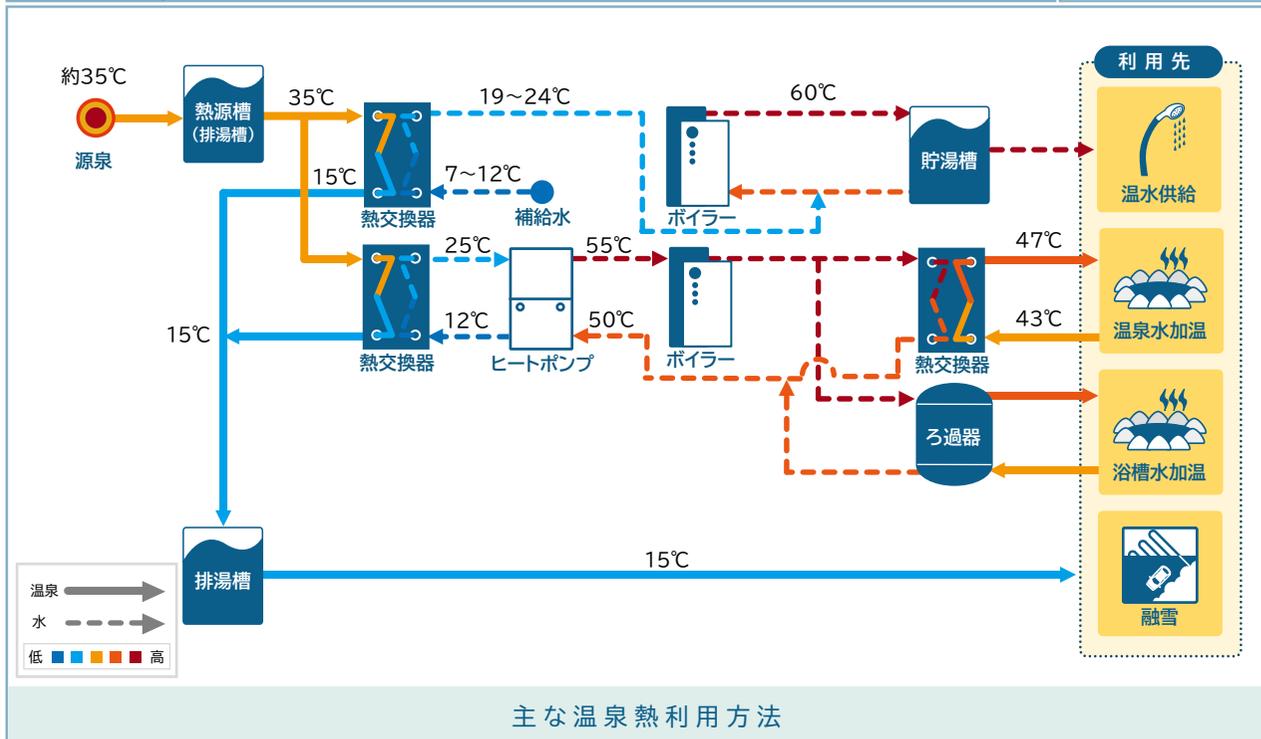


概要

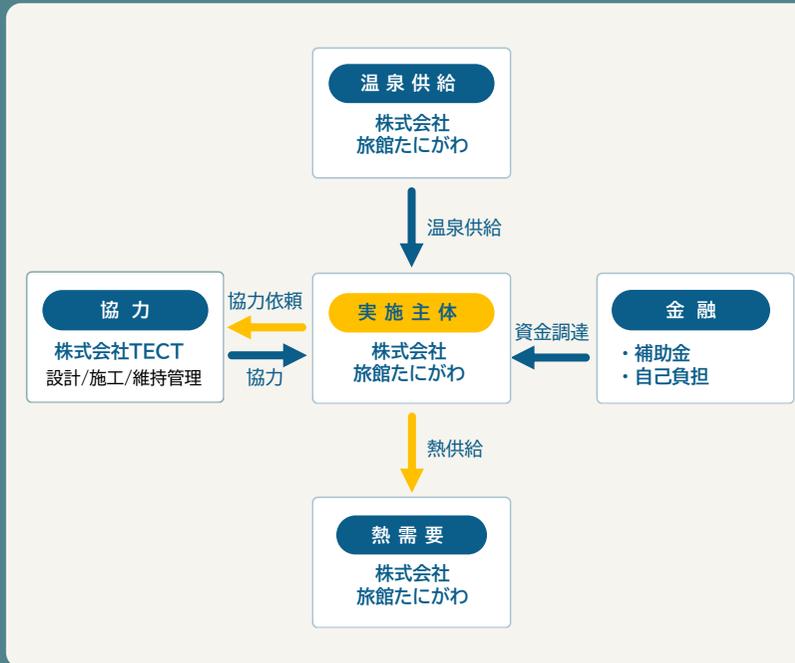
国内では数少ないグリーンキー取得をしている温泉旅館。温泉排湯をヒートポンプ熱源、補給水の予熱として活用している。かつては未利用の温泉を川に放流する一方で、給湯や温泉の加温に灯油を利用していた。光熱費低減を目指し、維持管理会社へ相談したことから取組実現につながった。



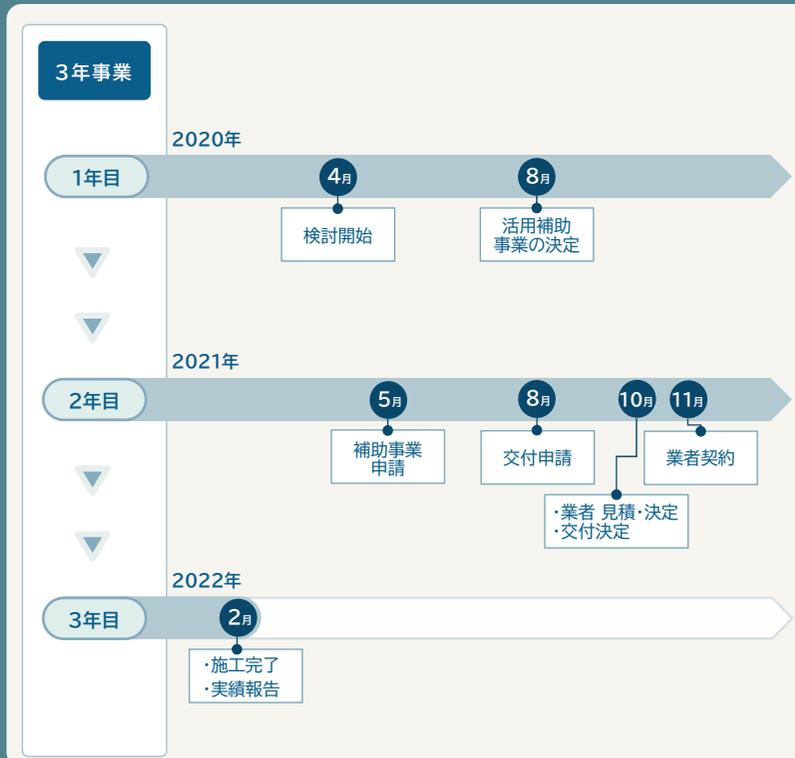
泉質	カルシウム・ナトリウム-硫酸塩・塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果 89.5 t-CO ₂ /年相当 削減 ※1
熱利用温度	35℃	
利用温泉	既存温泉	
総事業費	5,000万円	



実施体制



事業検討の流れ



※ 本事例は「令和4年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※ 1: CO₂ 排出量削減効果は補助事業実績報告書に基づいた数値です。エネルギーコスト削減効果は稼働後1年未満のため現在効果測定中です。